

茂山千之丞

坂東三津五郎



上演実験シリーズ2003  
年度年間テーマ＜古典  
と現代＞の第一弾。  
千之丞 VS 三津五郎。  
二大巨星がコミカルな  
『茶壺』で夢の競演。

京都造形芸術大学  
舞台芸術研究センター  
上演実験シリーズ vol.9

# ふたつの 茶壺

狂言と  
歌舞伎舞踊の  
競演

2003年  
5月29日(木)  
開演 13:00 / 16:00  
5月30日(金)  
開演 13:00  
(開場は開演の30分前)

京都芸術劇場  
春秋座  
(京都造形芸術大学内)  
075-791-8240

[前売]  
一般5,000円/学生3,000円  
[当日]  
一般5,500円/学生3,500円  
(全席指定席)

坂東三津五郎写真 撮影/渡辺文雄  
協力/松竹株式会社



◆トークショー『茶壺と茶壺』

茂山 千之丞 坂東 三津五郎

<聞き手>

わかぎ えふ (29日)、 田口 章子 (30日)

◆ 狂言『茶壺』

すっぱ 茂山 千之丞  
中国方の男 茂山 あきら  
目代 丸石 やすし  
後見 茂山 童司



茂山 千之丞 茂山 あきら 丸石 やすし

◆ 歌舞伎舞踊『茶壺』

すっぱ 熊鷹太郎 坂東 三津五郎  
田舎者 麻估六 中村 翫雀  
目代 片岡 愛之助  
長唄 和歌山 富太郎 社中  
柏 伊三郎  
鳴物 藤舎 呂浩連中



坂東 三津五郎 中村 翫雀 片岡 愛之助

酒に酔いつぶれ、道で眠り込んでいたばかりに、背負っている茶壺を、すっぱ(騙り者)に盗まれそうになった男。大あわてで目代(代官)を呼び、事情を説明するが、いったい茶壺は誰の手に…………。

『茶壺』のこと

人間のもっているマイナス面をすべて肯定したのが狂言。茶壺をめぐる、詐欺師のすっぱとだまされる田舎者のおおらかなやりとりをみせるのは、人間とは実におろかしいものだというところを、笑い飛ばすことで納得させるためである。狂言の『茶壺』を舞踊劇化したのが、歌舞伎舞踊の『茶壺』。大正10年(1921年)、長唄を伴奏に、七世坂東三津五郎が振りをつけて、自ら主演のすっぱ熊鷹太郎を演じた。以来三津五郎家の芸として継承、今日に至っている。七世は当代三津五郎の曾祖父である。今回は千之丞と三津五郎という二大スターによる、狂言と歌舞伎舞踊の同曲、同時競演の醍醐味をお楽しみいただきます。

上演実験シリーズ2003  
年度年間テーマ<古典  
と現代>の第一弾。  
千之丞 VS 三津五郎。  
二大巨星がコミカルな  
『茶壺』で夢の競演。

京都造形芸術大学  
舞台芸術研究センター  
上演実験シリーズ vol.9

# ふたつの 茶壺

狂言と  
歌舞伎舞踊の  
競演

2003年  
5月29日(木)  
開演 13:00 / 16:00  
5月30日(金)  
開演 13:00  
(開場は開演の30分前)

京都芸術劇場  
春秋座  
(京都造形芸術大学内)  
075-791-8240

[前売]  
一般5,000円/学生3,000円  
[当日]  
一般5,500円/学生3,500円  
(全席指定席)

「千之丞と三津五郎の魅力」

登場しただけで、思わずクスクス笑ってしまう、千之丞はそんな身体をもっている狂言師だ。狂言ブームを巻き起こした張本人でもある。タブーの多い古典芸能の世界にあって、いつも新しいことに挑戦しつづけている千之丞。その身体がくりひろげる笑いの世界は、刺激的で攻撃的である。笑うことの楽しさを思いっきり堪能させてくれるにちがいない。踊りの神様がやどっているとしか思えない、それが三津五郎の身体である。今、歌舞伎界で、もっとも踊りの上手な役者のひとりである。舞踊がこんなにも楽しいものなのかということ、問答無用で実感することができるであろう。三津五郎は本物のすごさを教えてくれるはずである。 田口 章子 (京都造形芸術大学映像・舞台芸術学科助教授)

スタッフ

狂言作者 前原 和比古  
大道具 (株)京都舞台美術製作所  
照明 RYU  
衣裳 松竹衣裳(株)  
床山 東京鴨治床山(株)  
小道具 藤浪小道具(株)  
企画 田口 章子  
主催 京都造形芸術大学舞台芸術研究センター  
Kyoto Performing Arts Center

お問い合わせ

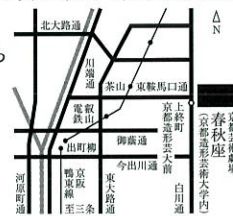
京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター  
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116  
tel./075-791-9437 fax/075-791-9438  
e-mail / info@k-pac.org

前売取扱

◎チケットぴあ  
06-6363-9999 (Pコード/411-151)、0570-02-9999  
◎舞台芸術研究センター事務所 075-791-9437  
◎京都芸術劇場劇場企画運営室 075-791-8240

アクセス

◎JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から  
→京都市バス5番「岩倉」行き乗車「上終町・京都造形芸大前」下車(京都駅からは約50分)  
◎市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅から  
→京都市バス204循環に乗車「上終町・京都造形芸大前」下車(約15分)  
◎京阪電鉄「出町柳」駅から  
→叡山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車徒歩10分  
→タクシーで10分



駐車場はございません

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター  
上演実験シリーズ  
2003年度年間テーマ<古典と現代>ラインナップ  
【vol.10】  
笠井 叡独舞公演『花粉革命』11/7・8 春秋座  
【vol.11】  
大駱駝艦舞踏公演『(新作)』12/6・7 春秋座  
【vol.12】  
『現代能楽集』(作・演出/川村毅) 12/6・7 studio21